

安心して長期療養ができるように！

難病患者の医療と福祉を考える 府民のつどい

日時：2020年2月16日（日） 12時10分開場 13時～16時

会場：エル・おおさか6階 606号室（大阪府中央区北浜東3-14）

講師：近藤 清彦 先生（社会医療法人財団慈泉会相澤病院脳卒中・脳神経センター顧問  
相澤東病院診療部部长  
神経疾患音楽療法研究会代表世話人）

## 『難病患者の療養生活と音楽療法』

（プログラム）

13時10分～14時50分

講演会と質疑応答

10分間 休憩

15時～16時

歌とオートハープの演奏会



患者さんに寄り添う近藤清彦先生

神経難病における音楽療法を考える会は、神経難病の患者さんやご家族にとって、音楽療法がどのような意味を持つのか、どのように行くとよいのか、音楽療法の実践にはどのようなシステムが必要かなど、医療、保健、福祉関係者、音楽療法士、患者さん、ご家族とケアに携わる方々が、一緒になって考えていこうという趣旨で2004年に始まりました。

2019年から、認知症、脳血管障害など、神経系疾患全般に対象を広げ、神経疾患音楽療法研究会と名称を改めました。

入場は無料ですが、予約をお願いします。

TEL：06-6926-4553

FAX：06-6926-4554

メールアドレス [nanren@vesta.ocn.ne.jp](mailto:nanren@vesta.ocn.ne.jp)

主催) 大阪府 特定非営利活動法人大阪難病連 大阪難病相談支援センター